学校通信 第12号

伊丹市立有岡小学校

ありおか通信



令和6年10月10日

校長 森本 一登

10月1日(火)から1泊2日で、広島・宮島方面へ修学旅行に行ってきました。今年は猛暑が続き、修学旅行説明会の時にも熱中症や体調管理に触れ、注意喚起してきました。広島では1日目は天候にも恵まれ、しっかり平和学習を行い、終える事ができましたが、2日目は雨に降られ、活動しにくいところもありましたが、無事に全行程を終えて帰ってくることができました。朝早くからのお見送りとアリオ広場でのお出迎えには、たくさんの保護者のみなさんに来ていただきました。ありがとうございました。



マツダスタジアム

10月1日(火)1日目



広島に到着して直ぐにお昼ご飯を食べました。「広島のお好み焼き」です。お店の方が1枚1枚丁寧に焼いてくださいました。子どもたちは、美味しそうに食べていました。

午後からは、平和記念公園まで路面電車で向かい、原爆ドーム前でクラス写真を撮りました。セレモニーのために「原爆の子の像」まで移動し、平和を誓うセレモニーを行いました。はじめの言葉、

黙祷、平和への誓いを行った後、合唱「折りづる」を歌い、平和への願いを込めておった干羽鶴を捧げました。その後、碑めぐり、被爆体験講話、平和記念資料館の見学を行いました。暑い中での活動でしたが、全員頑張って行うことができ、1日目を終えました。





10月2日(水)2日目





安芸グランドホテルからJR宮島口まで徒歩で行き、フェリーで宮島へ向かいました。厳島神社の大鳥居の前で、2回目のクラス写真を撮影しました。その後、「宮島水族館」へ移動し、たくさんの魚などを見学しました。その後は楽しみにしていた「買い物タイム」です。子どもたちは、家族のことを思いながらしっかり買い物をしていました。







6年生は、広島で貴重な体験をして有岡小学校に帰ってきました。雨に降られることもあり、体力的にも厳しい状況でしたが、先生方の話をしっかり聞き、予定通りの行動ができました。広島で平和を学んだ子どもたちは大きく成長したと思います。今回のスローガンにもあった「戦争の恐ろしさを知り、平和について考えたことを分かりやすく全校生に伝えよう」を校内で実践し、今後も平和を大切にできる大人へと成長してくれることを願っています。

最後になりましたが、修学旅行実施にあたり、ご支援・ご協力をいただきました保護者のみなさまには心から感謝申し上げます。